



# PADI I. E. INSTRUCTOR EXAMINATION

(PADI インストラクター試験)



PADI インストラクター試験はインストラクター候補生のティーチング能力、ダイビング知識、水中スキル能力、PADI システムの理解度、態度とプロフェッショナリズムをテストする評価プログラムです。

PADI のIEはPADI インターナショナルオフィスよりのインストラクターエグザミナーによって、統一化された評価方法で行われます。IEの達成条件をクリアするとあなたはPADI オープンウォータースクーバインストラクターとして認定されることになります。(満たさないといけない条件は記述してあります)

## PADI IEのための前条件:

PADI IEに参加するには、以下の条件を満たさなければなりません。

1. IE開始日より12ヶ月以内にOWSI プログラムまたはIDCを終了している。
2. ディープ、ナイト、及びナビゲーションダイビングの経験を含む100本以上のダイブをログに記録している。
3. OWSI/IDC終了日とダイブ経験のセクションの両方にPADI コースディレクターの署名が記載されているインストラクターコース修了証を提示する。または、以前にIEに参加したことがあり、どのモジュールを受け直さなければならぬかを記したIE参加証を提示する。
4. IE参加申込書を提示し、IE参加料を支払う。
5. 候補生がダイビングに適した健康体であることが記された過去12ヶ月以内のダイビング病歴/診断書を提示する。病歴/診断書に署名する医師がインストラクター候補生本人であってはならない。

必要器材: AIとOWSIに準ずる

## IE料金に含まれるもの:

1. IEの期間2.5日以上に渡ってのPADIエグザミナーによる評価
2. それぞれの評価部分の対してのPADIエグザミナーのフィードバック
3. PADIインストラクター認定カード
4. PADIインストラクター認定状

## IE料金に含まれないもの:

1. PADI IE代 (PADI料金表を参照下さい)
2. オープンウォーターでの評価時のポート代
3. PADI必要教材
4. スクーバ必要器材
5. タンク、ウエイトのレンタルと空気充填
6. 送迎、食事、宿泊
7. 保険 (スクーバダイビングでの事故、器材等をカバーする保険に加入していることをお勧め致します。)

## IEの達成条件:

PADI IEに合格するには、以下の条件を満たさなければなりません。

1. ダイビング理論エグザムの5科目それぞれで75%以上を得点する。再試験は5科目のうち1科目のみ認められる。
2. PADIシステム、規準と手続きエグザムで75%以上を得点する。再試験は認められない。
3. 課題として指定された知識開発講習プレゼンテーションで3.5以上を得点する。1回の再プレゼンテーションが認められる。再プレゼンテーションの合格点は3.5以上。
4. 課題として指定された限定水域講習プレゼンテーションで3.4以上を得点する。1回の再プレゼンテーションが認められる。再プレゼンテーションの合格点は3.4以上。
5. 課題として指定された2回のオープンウォーター講習プレゼンテーションで平均3.5以上を得点する。再プレゼンテーションは認められない。
6. 水面で意識不明/呼吸停止をシミュレーションしているスクーバダイビング事故者の救助で、レスキュー能力をデモンストレーションする。1回の再試験が認められる。
7. 5種類のスキルデモンストレーションでそれぞれ3.0以上を得点する。さらに、全スキルサーキットで合計17点以上を得点する。3.0に満たないスキルデモンストレーションが1種類の場合、あるいは合計点が17点に満たなかった場合のみ、5種類スキル全部の再試験1回が認められる。追試験の合格点はそれぞれのスキルデモンストレーションで3.0以上、合計17点以上。初回に2種類以上のスキルで1.0または2.0だった場合、または再試験に不合格だった場合には、候補生はそのIEで認定を受けられない。
8. 限定水域とオープンウォーターセッションで行う全てのダイビングスキルで能力をデモンストレートする。
9. IE全てにおいて、プロフェッショナルとしての振る舞い、態度、行動をデモンストレートする。

注意: PADIは上記の評価規準を必要に応じて変更する権利を有する。